

第三主日礼拝 【第一部】 午前 9:00-10:00
【第二部】 午前 11:00-12:00
(第二部は YouTube 同時配信)

前奏・黙祷

招 詞 ヘブル人への手紙 1章 10-12節 (新約 437)

賛 美 確かな基 ただ主に置き (教会福音 230)

交 読 詩篇 66篇 10-20節 (旧約 998)

主の祈り・使徒信条

聖書朗読 ヘブル人への手紙 12章 14-24節 (新約 455)

牧者公祷 (換気を行います)

説 教 『近づいているのは…』 松井元始牧師

応答のとき

賛 美 主とともに歩む (教会福音 412)

感謝祈禱 (献金の感謝とともに)

頌 栄 父・子・聖霊の (教会福音 271)

祝 祷

後奏・黙祷

* * *

報 告

【献金は週報に添付の封筒を用いて、入口の献金かごにお入れください】

〈司会〉 〈奏楽〉 〈受付〉 〈聖書朗読〉 〈感謝祈禱〉

【第1部】松井師 里見姉

【第2部】松井師 牧子師

配信をご覧になれない方には CD を後日お届けできます。お申し出ください。

『近づいているのは…』 (ヘブル人への手紙 12章 14-25節) 2022.1.16.
<はじめに> この箇所には競争の描写を用いて、私たちが辿る歩みを描いています。それは、タイムレース、順位争いではなく、耐久レースのようです。走り始めた全員に、完走が期待されています。そのための伴走者からの助言とエールとして受け取らせていただきます。

I 完走を目指して(1-13)

① 走り出した私たち(1-2)

私たちは、前に置かれている競争(走路)にエントリーした選手に例えられています。イエスを信じることから始まり、イエスのようになることを目指す信仰の走路です。指導者であり模範でもあるイエスに倣い、注目して、神の御前に立つことを目指して走り出しています

② 整えられるため(3-11)

一歩踏み出した私たちの現状と、目標であるイエスの姿には隔たりを感じます。うまく行かない現実に打ちひしがれるかもしれませんが、道を間違ったのではありません。神が私たちをご自分の聖さへと、義という平安の実を結ばせるための訓練の場でもあります。

③ 真っ直ぐに(12-13)

私たちは自分勝手に歩んで、弱り衰えた部分に目を背けて来たのではないのでしょうか。真っ直ぐ主に信頼し、祈り求め、導いていただくことから始めましょう。主を素直に呼び求める環境に自分を常に置くことも大切です。自分中心からイエス中心に癒されるためです。

II 完走への助言(14-17)

① 追い求めなさい(14)

信仰の歩みは孤独ではありません。主を仰ぐ仲間と励まし合い、協力することはもちろん、私たちが眺めている人たちが招き入れるためにも良好な人間関係を追求します。同時に主の御前に居心地の良い関係を保ちます。やがて主の御前に立つためには当然です

② 元に戻らないように(15)

走り出した者を主が破門にすることはありません。神の恵みは絶大です。しかしそれを拒み捨てることは不可能ではありません。まわりつく罪を放置すると、苦い根が生え出て心中にはびこり悩ませ、周囲にも悪影響を与えます。不退転の表明は前進の力となります。

③ すり替えないように(16-17)

目先の利得のために永遠の祝福を手放した悪例がエサウです(創世記 25:33-34)。彼は手放した祝福を取り戻すことはできませんでした(創世記 27:36-38)。賢く立ち回ったつもりが、愚かになったのです(ロマ 1:21-25)。神の愚かさは人よりも賢いのです(1コリ 1:25)。

III 完走に近づいている(18-24)

① シナイ山麓の民(18-21、出エジプト 20:18-21)

ユダヤ(ヘブル)人が神の民である自覚と誇りは、神の律法を受けたからです。シナイ山上でモーセが神から律法を受け取る間、民は山麓で待っていました。20節の禁止命令(出 19:20)から、神から直接語り掛けを受けることを恐れ、仲保者モーセを求めました。

② 近づくとゴール(22-24)

私たちの走路の先には、ゴールが見えているでしょうか。神の御住まいである天上のエルサレムには、無数の御使いと神の嗣業を受け継ぐ聖徒たちが喜び集い、すべてを公正にさばかれる神と、その御前に立つ仲保者イエスが、私たちの到着を待っています。

③ 神と語らう民として

神の御声を聞き、御心を知ることが、難しいこと、恐れ多いことでしょうか。救い主イエスによる新しい契約で、私たちは神と顔と顔を合わせ、直接語らうことができるようになりました。モーセの時代の民のように、恐れおののいて退いてはなりません。

<おわりに> 私たちの信仰の歩みには、苦しいこと、辛いこともあります。その中で、主イエスの御声を聞き、語らいながら進むのです。やがて顔と顔を合わせて、直接語らい、主の御顔の笑みを仰ぎ見るその時が、確実に近づいています。(H.M.)

インマヌエル王子キリスト教会 牧師:松井元始

〒114-0023 東京都北区滝野川 1-41-6 Tel 03-3910-4529

HomePage: <https://igm-ouji-church.jimdo.com/>

E-mail: immanuelojichurch@gmail.com

銀行振込:みずほ銀行 王子支店 普通 1364893

